

重要無形文化財保持者（人間国宝）認定答申記念  
**大谷 早 人 展 <展示作品一覧表>**  
 会期|令和2年7月18日(土) ~ 9月22日(月・祝)

作 家	
<b>大 谷 早 人 略 歴</b>	
昭和29(1954)年9月21日	香川県高松市男木町に生まれる
昭和48年(1973)	香川県立高松工芸高等学校漆芸科を卒業 太田儔氏に師事
昭和56年(1981)	香川県漆芸研究所研究員課程修了(第1号)
昭和57年(1982)	日本工芸会正会員認定
昭和60年(1985)	第50回香川県美術展覧会高松市教育委員会賞
昭和62年(1987)	第4回日本伝統漆芸展朝日新聞社賞
平成4年(1992)	第57回香川県美術展覧会香川県知事賞
平成5年(1993)	第36回日本工芸会四国支部展磯井如真賞
平成7年(1995)	第38回日本工芸会四国支部展日本工芸会賞 第12回日本伝統漆芸展文化庁長官賞
平成8年(1996)	香川県漆芸研究所工芸指導員
平成10年(1998)	第45回日本伝統工芸展高松宮記念賞 高松市教育文化奨励賞
平成14年(2002)	第19回日本伝統漆芸展文化庁長官賞 第49回日本伝統工芸展文部科学大臣賞
平成18年(2006)	香川県指定無形文化財蒔髷保持者指定
平成21年(2009)	紫綬褒章受章 香川県文化芸術選奨
平成25年(2013)	第60回日本伝統工芸展日本工芸会保持者賞
平成27年(2015)	香川県文化功労者表彰
令和2(2020)年7月17日	重要無形文化財蒔髷保持者追加認定答申

作品名	制作年
らんたいきんまあじろあみかざりばこ 籃胎蒔髷網代編飾箱 *1	平成6年
らんたいきんまぼこ「あきのの」 籃胎蒔髷箱「秋の野」 *2	
らんたいきんまみずさし「れいめい」 籃胎蒔髷水指「黎明」 *2	令和元年 第66回日本伝統工芸展
らんたいきんまはちかくもりき「れん」 籃胎蒔髷八角盛器「連」 *2	令和2年 第37回日本伝統漆芸展
らんたいぬりあじろしきしばこ 籃胎塗網代色紙箱 *2	平成26年
らんたいきんまぼん「ゆめみそう」 籃胎蒔髷盆「夢見草」 *2	
らんたいきんまじゅうりにりょうじきろう 籃胎蒔髷十二稜食籠 *2	平成29年 第64回日本伝統工芸展
らんたいきんまもりき「かたばみ」 籃胎蒔髷盛器「かたばみ」 *2	平成26年
らんたいきんまはちかくもりき 籃胎蒔髷八角盛器 *2	平成30年 第35回日本伝統漆芸展
らんたいきんまかしき「りよくふう」 籃胎蒔髷菓子器「緑風」 *2	平成27年 第62回日本伝統工芸展
あじろあみきんまながてぼん 網代編蒔髷長手盆 *2	平成29年 第60回伝統工芸四国展
なみあじろきんまぼん「きんぎょ」 波網代蒔髷盆「金魚」 *2	
らんたいきんまもりき「ぎょえい」 籃胎蒔髷盛器「魚影」 *2	
らんたいきんまこぼこ「ひろの」 籃胎蒔髷小箱「広野」 *2	平成29年 第34回日本伝統漆芸展
らんたいきんまじきろう「らんぶ」 籃胎蒔髷食籠「乱舞」 *2	平成23年
らんたいきんまはちかくじきろう「ちょう」 籃胎蒔髷八角食籠「蝶」 *2	平成24年 第59回日本伝統工芸展
らんたいきんまかしき「かわせ」 籃胎蒔髷菓子器「川瀬」 *2	平成21年 第56回日本伝統工芸展
らんたいきんまかしき「かわとんぼ」 籃胎蒔髷菓子器「カワトンボ」 *2	平成22年
らんたいあじろあみはこ「かわとんぼ」 籃胎網代編箱「かわとんぼ」 *2	平成30年 第65回日本伝統工芸展
らんたいきんまかしき「はな」 籃胎蒔髷菓子器「華」 *2	平成19年 第54回日本伝統工芸展
らんたいきんまこぼこ「まい」 籃胎蒔髷小箱「舞」 *2	
らんたいきんまこぼこ「こすもす」 籃胎蒔髷小箱「秋桜」 *2	平成17年 第22回日本伝統漆芸展
らんたいきんまにじっかくかしき 籃胎蒔髷二十角菓子器 *2	平成15年 第50回日本伝統工芸展
らんたいきんまはちかくかしき「あや」 籃胎蒔髷八角菓子器「彩」 *2	平成12年 第47回日本伝統工芸展
らんたいきんまもりき「かい」 籃胎蒔髷盛器「貝」 *2	
そじこうていみぼん(らんたい) 素地工程見本(籃胎) *3	平成24年

所蔵 \*1香川県立ミュージアム \*2個人蔵 \*3香川県漆芸研究所

**籃胎とは**・・・竹ひごを編み成形した籠(かご)を素地とする技法。網代(あじろ)に編んだものを型にプレスして成形する方法や、型に直接二重に編み付けた後に型を外して成形する方法などがある。竹材は弾力性に富み曲げに強い。また、物差しに使用されているように温湿度の変化による狂いが少ないため、薄くて軽いものができる特徴がある。

**蒔髷とは**・・・香川漆芸を代表する加飾技法のひとつ。竹や木などでつくった器物の上に、漆を十数回塗り重ね、蒔髷剣(きんまけん)で文様を彫る。そして、彫り込みを入れた溝に色漆を埋め、表面を平らに研ぐことによって、思うような文様を表現する技法。

写真撮影OK

**香川県漆芸研究所**

〒760-0017 香川県高松市番町一丁目10番39号  
 TEL : 087-831-1814 FAX : 087-831-1807  
 E-mail : shitsugei@pref.kagawa.lg.jp  
 https://www.pref.kagawa.lg.jp/sitsugei/



**交通案内**

JR高松駅から南へ1.2km 徒歩約20分  
 ことでん瓦町駅から西へ1km 徒歩約15分  
 ことでんバス「市役所西」下車 徒歩2分  
 ことでんバス「県庁・日赤前」下車 徒歩4分



※会期中、予告なく展示内容が変更になる場合があります。